



豊東小だより

平成31年4月8日 4月号
練馬区立豊玉東小学校
校長 梅津 靖子

平成31年度の豊玉東小学校の教育

校長 梅津 靖子

本日4月8日、平成31年度の始業式、入学式を行いました。新たに1年生58名を迎え、全校児童338名、12学級での新年度の教育活動が始まりました。この度、4月1日付で豊玉東小学校の校長に赴任しました梅津靖子です。今年度も、本校の教育目標の実現を目指し、『心をワクワクさせて学ぶ「みんなの子ども」をみんなで育てる豊東小』として、教育活動を展開していきます。全教職員が一丸となって、児童のために全力を尽くして参ります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、これまでと同様、豊玉東小学校の子どもたちを「みんなの子ども」として見守り、育ててくださいますようお願い申し上げます。

教育目標

- すすんで考え、工夫する子ども
- ◎あたたかい心もち、
人と協力する子ども
- けんこうで、ねばり強い子ども

1 心をワクワクさせて学ぶ授業

「授業が楽しい」最も大切にしたいことです。児童一人一人が、学びへの興味・関心をもち、主体的に学ぶ態度や思考力・判断力・表現力を伸ばす授業づくりを目指していきます。基礎・基本となる学力の定着、既習したことを活用して課題解決を図る授業を実践していきます。そのためには、ねらいを明確にした指導、言語活動の充実による学び合いの機会の設定、ノート指導の徹底、振り返りによる自己評価などを行っていきます。児童自身が、何ができるようになるかが分かり、見通しをもって学ぶ授業を通して、学びへの興味・関心を高め、まさに、心をワクワクさせて、目を輝かせて学ぶ授業を、児童と共につくっていきます。また、昨年度に引き続き、「かわりを通して、主体的・対話的に学ぶ道徳授業の創造」に取り組んでいきます。「特別の教科 道徳」の時間だけでなく、学校生活全体を通して、自分と相手のよさを理解し思いやって行動しようとする児童を育成するとともに、物事を様々な視点から捉え、考え、自分を見つめ、道徳的価値について理解を深めていくことができるよう指導していきます。

2 心身の健康づくりは、家庭・地域と共に

「早寝、早起き、朝ごはん」～子供が学校、家庭・地域で落ち着いて生活する、全力で学習に取り組む基盤は、規則正しい生活習慣を身に付けることです。体を動かして外で遊ぶ・運動をすることも質のよい睡眠、早寝、早起きにつながります。朝ごはんは、栄養の補給だけでなく、学力や規範意識とも大きく関わっているのだそうです。これからも、保護者の皆様のご理解とご協力のもと指導を継続して行っていきます。

「明るく元気なあいさつ」～自分も周りの人の心も温かく明るくします。コミュニケーションは、あいさつから始まります。「言葉遣い」～言葉の遣い方一つで人間関係も変わります。「言葉遣い」は、相手を思いやる気持ちの現れです。人と人とがよりより関わりをもち、気持ちよく生活をするためには、場や相手に応じた言葉遣いが大切であることを学校でも家庭でも地域でも繰り返し教え、身に付けさせていかなければなりません。ご理解とご協力をお願いいたします。

3 「みんなの子ども」をみんなで育てる

よりよい社会を創る、その未来の創り手となるために必要な資質・能力をもった児童を育てるためには、家庭、地域、学校と様々な中で多様な経験を積み重ねていかなければなりません。おかげさまで、本校の子どもたちは、PTAの活動、学校応援団事業、町会関係の行事、青少年育成事業等、登下校の際にと多くの大人の方々との関わりをもたせていただいています。褒めていただいたり間違いがあれば指導していただいたり、多くの大人の方々の教えの下で社会性を育んでいただいています。これからも、新元号「令和」(人々が美しく心寄せ合う中で文化が育つ)のごとく、お力添えいただきたくよろしくお願い申し上げます。